



SOFTOPIA JAPAN

DXを推進し、業務プロセスや成果の見える化は進んでいます。しかし、DXを現場で使いこなし、変化につなげるためには、日々の改善が回り続けていることが不可欠です。改善提案が続かない背景には、従業員の意欲ではなく、挑戦とスキルのバランスという「状態のズレ」があります。本講演では、フロー理論と最新研究をもとに、リーダーが現場の状態を読み取り、DXを人の感度を補強する支援ツールとして活かしながら、改善を循環させ、DX推進を進める考え方を解説します。

講演内容

→ 改善が途絶える本当の理由：フローと“状態のズレ”



“見える化できない状態”を読む

ー 人の感度とデジタルの目でフローの兆しを捉える ー



状態別アプローチ：改善が循環するための介入デザイン



DX時代のリーダーに求められる役割

ー 自動化の先で“新たなフロー”を設計する ー

講師 [Speaker]

横澤 公道 氏

横浜国立大学大学院 国際社会科学府 教授

米国・東ワシントン州立大学経営修士号(MBA)、オランダ・トウェンテ大学大学院経営管理科学研究科博士課程修了。博士(経営学)。

専門は、海外における改善活動の実施、リーダーシップと人材育成、組織行動、定性研究法など。東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター特任助教、兵庫県立大学講師を経て、横浜国立大学大学院国際社会科学府研究院へ着任。2024年より教授。主要業績には、International Journal of Production & Operations Management(2021)、Journal of Manufacturing Technology Management(2025)をはじめとする国際ジャーナルでの多数の論文がある。2023年度、横浜国立大学最優秀研究者賞を受賞。

対象者

岐阜県内中小企業経営者等
DX推進に意欲のある企業経営者、管理職等

会場

ソフトピアジャパンセンタービル10階 大会議室
(岐阜県大垣市加賀野4-1-7)
または オンライン(Zoom)

会場

現地 50 名
オンライン 100 名

参加費

無料

お申込み

公益財団法人ソフトピアジャパンのホームページよりお申込みください ▶▶▶
<https://www.softopia.or.jp/events/dx20260303/>

問合せ

公益財団法人ソフトピアジャパン デジタル人材育成課
☎ 0584-77-1166 ✉ service@softopia.or.jp

公益財団法人ソフトピアジャパン DX講演会

「見える化」できないものを読む力
人とデジタルが補完し合う、改善が循環する組織のリーダー論2026 **3月3日** TUE
13:30~14:50
(13:00 受付開始)